

1. 第4回整備検討委員会での意見及び回答

令和6年5月7日開催

【委員からの意見】

- ① (国内には)「プレーパーク(冒険遊び場)」という木や自然を生かした公園がある。体育館と一緒に、子ども達が自然の中で体を動かせるようなスペースもアイデアとして検討いただきたい。
- ② 駐車場の整備について、送迎などでは玄関前にロータリーのような乗降場所を整備するのがいいのではないか。体育館自体が災害時の避難所としての役割もあることから、自衛隊の応援や避難者用テントの仮設、仮設入浴場などの設営場所として想定すればある程度の広さが望ましい。駐車場の規模についての目安はあるのか。
- ③ アリーナ内での競技について、利用を想定している競技はあるのか。
- ④ 他の自治体では総合体育館を企業に運営委託している事案もあることから、ランニングコストを見据えた際の運営方法も検討いただけると嬉しい。

【事務局回答】

- ① 公園内の整備については、体育館自体を公園事業の一つとして緑を極力残し、町民が施設を利用する上で安全な施設となるような方針のもと整備し、屋外の部分も一緒に整備する必要があると考えている。最終的な土地利用については、区域全体で検討してまいりたい。
- ② ロータリーに関しても駐車場整備で検討されることから、公園内の整備同様に最終的な土地利用については、区域全体で検討してまいりたい。駐車場の規模について、4~500人規模の大会及び2~300人規模の子ども達の大会を想定しており、保護者の送迎として一人一台の車と仮定して約200台埋まる想定である。中体連・高体連の利用時にも対応するため、191台と設定している。
- ③ メインアリーナについて、バスケットボール(2コート)、バレーボール・室内テニス(3コート)、ミニバレー・バドミントン(10コート)、ハンドボール(1コート)を想定しており、どの競技も公式試合ができる最低限の面積で配置してまいりたい。
- ④ 運営方法について、指定管理も含め内部で検討してまいりたい。